



【ほくせいがくえんそうりつひやくしゅうねんきねんかん(きゅうほくせいじょうこうせんきょうしかん)】

北星学園創立百周年記念館 (旧北星女学校宣教師館)

大正建築の婦人宣教師住居

北星学園女子中学高等学校の校舎に囲まれた中庭にあるこの建物は、大正15(1926)年12月、婦人宣教師の住居として新築された。基本設計は、札幌に滞在していたスイス人建築家マックス・ヒンデル。木造3階建ての1階をモルタル仕上げ、上階を鉄板張りとし、急勾配の大屋根の意匠や張り出し窓など、外観はヒンデルらしい作風をよく伝えている。

昔の姿に修復し記念館に

北星学園の創立百周年記念事業として、平成元(1989)年に中庭の中央に移転し、昔の姿に修復された。現在は、1階に学園の創立者サラ・C・スミス女史がアメリカから自費で取り寄せたオルガンや宣教師たちが使用した家具のほか、往時の姿を思わせるアンティークな家具や調度品が置かれており、2階は学園の歴史に関する記念展示室として利用されている。

概要

- 木造3階建、亜鉛トタン板
- 建築面積 175㎡

当時のオルガン



1階



- 建築年代：大正 15 (1926) 年
- 登録年月日：平成 10 (1998) 年 9 月 2 日
- 所在地：札幌市中央区南 4 条西 17 丁目 2 - 2
- お問い合わせ：学校法人北星学園 ☎ 891-2731
- 観覧形態：内部観覧可
- 観覧時間：12時00分～17時00分(4月1日～10月31日)
- 休館日：火曜・木曜・土曜・日曜・祝日
- 観覧料：無料
- アクセス
地下鉄東西線「西18丁目」2番出口より約530m
市電「西線 6 条」

